

F. 公衆衛生学分科会

シンポジウム

3月30日(水) 第5会場 演題番号 FS1-1~FS1-4 9:00~12:00

座長：林谷秀樹(農工大)、井上 智(感染研)

食品に由来する人獣共通寄生虫症

- FS1-1 寄生虫による食中毒に関する行政対応について…………… 127
○加地祥文 (厚生労働省 医薬食品局食品安全部監視安全課)
- FS1-2 寄生虫が原因の新しい食中毒…………… 127
○鎌田洋一 (国立医薬品食品衛生研究所 衛生微生物部)
- FS1-3 食肉に寄生するトキソカラ属回虫の幼虫…………… 128
○平 健介 (麻布大)
- FS1-4 我が国のアニサキスとアニサキス症：主要原因虫種と患者発生数の解析…………… 128
○杉山 広 (感染研 寄生動物部)

シンポジウム

3月31日(木) 第6会場 演題番号 FS2-1~FS2-4 15:30~18:30

座長：佐藤 至(岩手大)、能田 淳(酪農大)、浦野 徹(熊本大)

動物愛護法—検証と次期改正に向けて(共催：実験動物医学会)

- FS2-1 動物福祉—動物のニーズと飼い主責任…………… 129
○山口千津子 ((社)日本動物福祉協会)
- FS2-2 マイクロチップによる所有明示・個体識別措置の現状((社)日本獣医師会での取り組みの現状など)…………… 129
○四宮勝之 (日本獣医師会 事務局)
- FS2-3 動物愛護管理制度に係る最近の動向~動物取扱業の業態と課題を中心に~…………… 130
○今川正紀 (環境省 自然環境局総務課動物愛護管理室)
- FS2-4 動物愛護法の実験動物学における問題点…………… 130
○笠井憲雪 (日本実験動物医学会)

ポスター

3月30日(水) ポスター会場 演題番号 FP-1~FP-24 コアタイム 12:00~13:00

- FP-1 カンピロバクターによる畜産食品汚染の季節変動…………… 243
○石原加奈子¹、高橋隆太¹、安藤匡子²、上野弘志³、村松康和³、田村 豊¹
(¹酪農大 獣医学部 獣医学科 食品衛生学、
²農工大 農学部 獣医学科 獣医公衆衛生学、
³酪農大 獣医学部 獣医学科 人獣共通感染症学)
- FP-2 食中毒原性黄色ブドウ球菌は特有の遺伝学的グループを形成する…………… 243
○佐藤祐介¹、小野久弥^{1,2}、柴田真理¹、福間幹大¹、重茂克彦^{1,2}
(¹岩手大 農・獣医・食品安全学、²岐阜大院連獣 連合獣医学)
- FP-3 志賀毒素産生性*Escherichia coli* O157のストレス耐性と遺伝型との関連性の解析…………… 243
○李 謙一¹、French Nigel²、Jones Geoff²、工藤由起子^{1,3}、伊豫田淳⁴、小林秀樹⁵、小西良子^{1,3}、熊谷 進¹
(¹東大院、²Massey University、³国立医薬品食品衛生研究所、⁴感染研、⁵動衛研)
- FP-4 Prediction of Salmonella Enteritidis growth in raw ground chicken and pasteurized liquid egg at dynamic temperature…………… 243
○藤川 浩、Zaher Sakha (農工大院 獣医公衆衛生)
- FP-5 PCRによる鶏盲腸便中のカンピロバクター検査法…………… 244
○池田徹也¹、成澤昭徳²、上田純治³、森本 洋¹、清水俊一¹、山口敬治¹
(¹北海道衛研 微生物部、²紋別保健所 遠軽地域保健支所、³酪農大 酪農学科)
- FP-6 多重PCRによるサルモネラ属菌血清型の迅速簡易判定法…………… 244
○西山泰孝、高萩陽一、助川 慎、米北太郎、大石泰之、森松文毅
(日本ハム(株) 中央研究所)
- FP-7 と畜場の環境由来乳酸菌と真空包装牛肉由来乳酸菌の関連性…………… 244
○中嶋直樹¹、石岡大成²、村上 賢³、岡谷友三アレシヤンドレ¹、加藤行男¹
(¹麻布大 獣医・公衆衛生第二、²群馬県食肉衛生検査所、³麻布大 獣医・分子生物)
- FP-8 プロイラーから分離された*Salmonella* Infantisにおける第3世代セフェム系抗菌剤耐性…………… 244
○中馬猛久、高山智子、岡本嘉六 (鹿児島大 農・獣医公衆衛生)
- FP-9 ウエストナイルウイルス感染症特異的高感度競合ELISAの開発…………… 245
○広田次郎¹、森田公一²、清水真也¹
(¹動衛研 次世代製剤開発チーム、²長崎大学熱帯医学研究所 ウイルス学研究室)
- FP-10 腎症候性出血熱の致死感染モデルの開発とその病態解析…………… 245
○瀬戸隆弘¹、吉川佳佑¹、真田崇弘¹、Ngonda Saasa¹、尾崎由佳¹、市居 修²、好井健太郎¹、昆 泰寛²、荻和宏明¹
(¹北大院 獣医・公衆衛生、²北大院 獣医・解剖学)
- FP-11 脳炎フラビウイルス感染後の接種量に応じたI型インターフェロン応答の解析…………… 245
○早坂大輔、Ngwe Tun Mya Myat、青木康太郎、田中香苗、森田公一
(長崎大学 熱帯医学研究所 ウイルス学分野)

- FP-12 MLST解析によって推定された国内におけるライム病ボレリア病原体*Borrelia garinii*の維持・
伝播経路…………… 245
○高野 愛¹、川端寛樹¹、伊東拓也²、石畝 史³、高田伸弘⁴、矢野泰弘⁴、中尾 稔⁵、増沢俊幸⁶、
藤田博己⁷、渡邊治雄¹、大西 真¹
(¹感染研 細菌第一部、²北海道立衛生研究所、³福井県衛生環境研究センター、⁴福井大学、
⁵旭川医科大学、⁶千葉科学大学、⁷大原総合病院附属大原研究所)
- FP-13 小笠原諸島母島の外来種グリーンアノールに認められたサルモネラ保菌と薬剤耐性…………… 246
○炭山大輔¹、林田生野¹、佐々木絵美¹、後藤和郎²、滝口正明³、高藤裕二³、泉谷秀昌⁴、貫名正文⁵、
浜 夏樹⁵、村田浩一¹
(¹日本大 動物・野生動物、²株)緑生研 調査部、³財)自然環境研究センター、
⁴感染研 細菌第1部、⁵神戸市環境研 微生物部)
- FP-14 *Coxiella burnetii*特異的PCRプライマー設計の試みと牛糞便からのcoxiella DNA検出 …………… 246
○村松康和¹、有川玄樹¹、内田玲麻¹、石原加奈子²、上野弘志¹、田村 豊²、遠藤大二³
(¹酪農大 獣医学部 人獣共通感染症学ユニット、
²酪農大 獣医学部 食品衛生学ユニット、
³酪農大 獣医学部 獣医放射線生物学ユニット)
- FP-15 鳥根県美郷町のニホンイノシシと紅斑熱群リケッチアとの関連性について…………… 246
○本井祐太¹、鈴木正嗣²、安藤秀二³、川端寛樹⁴、高野 愛⁴、猪熊 壽⁵
(¹岐阜大院連獣 野生動物、²岐阜大 野生動物、³感染研 ウイルス第一、
⁴感染研 細菌第一、⁵帯畜大 臨床獣医)
- FP-16 沖縄・やんばる地域に生息するクマネズミにおける*Salmonella*と*Yersinia*の保有状況 …………… 246
○奥村水門¹、中田勝士²、竹原一明¹、林谷秀樹¹
(¹農工大 農・獣医衛生、²環境省 やんばる野生生物保護センター)
- FP-17 野兎病菌日本分離株の薬剤感受性…………… 247
○堀田明豊¹、藤田 修¹、Neekun Sharma^{1,2}、宇田晶彦¹、棚林 清¹、山本美江¹、山田章雄^{1,2}
(¹感染研 獣医科学部、²岐阜大院連獣)
- FP-18 *gyrB*遺伝子領域による*Bartonella*属菌の簡易同定法の開発 …………… 247
○壁谷英則、加藤良久、佐藤真伍、丸山総一 (日本大 獣医公衆衛生)
- FP-19 北海道の飼育犬からの*Rickettsia felis*近縁種の検出 …………… 247
○松本高太郎、竹内俊彦、猪熊 壽 (帯畜大 臨床獣医学研究部門)
- FP-20 盲導犬および盲導犬使用者等が関与した裁判例の検討…………… 247
○牧野ゆき、左向敏紀 (日獣大 獣医保健看護学科臨床部門)
- FP-21 ブラキスピラ感染によって誘発される可能性のある人の潰瘍性大腸炎…………… 248
○足立吉数^{1,2} (¹茨城大学 農学部、²東京農工大学 大学院連合農学研究科)
- FP-22 犬・猫咬傷・搔傷発生状況と由来感染症に関するアンケート調査…………… 248
○今岡浩一、木村昌伸、鈴木道雄 (感染研 獣医科学部)
- FP-23 オホーツクと南極海で採取した流水における重金属濃度と金属耐性遺伝子の検出…………… 248
○能田 淳¹、登坂唯香¹、中島千絵²、大久保寅彦¹、石原加奈子¹、鈴木定彦²、伊村 智³、
田村 豊¹
(¹酪農大 獣医学部獣医公衆衛生学、²北大 人獣共通感染症リサーチセンター、
³国立極地研究所 生物圏研究グループ)

FP-24 喫煙による肺の二峰性DNA損傷と活性酸素発生動態 248

○上野俊治¹、柏本孝茂¹、諏佐信行¹、武田志乃²、天間恭介³

(¹北里大 獣医・獣医公衆衛生、²放医研、³北里大 獣医・毒性)